

令和7年度補正予算のEBPM「障害児支援における人材育成指導者養成研修事業」

課題データ

障害児通所支援については、事業所数、利用者数が飛躍的に増加し、都市部を中心に身近な地域で障害児支援を受けられる環境が大きく改善する一方で、支援の質の確保が課題となっている。

事業

障害児支援における人材育成指導者養成研修事業

令和7年度補正予算：1.1億円

全国どの地域でも、質の高い障害児支援の提供が図られるよう、全国共通の枠組みとして、障害児支援における研修体系の構築など支援人材の育成に向け、国が定める研修カリキュラムに基づく自治体研修を実施することとしている。自治体研修に先立ち、研修の円滑な導入に向け、国において、自治体への指導者養成、研修の質の確保に関する検討、標準カリキュラムに基づくテキスト教材や動画コンテンツの作成、実施主体向けガイドラインの作成等による支援を実施する。

※アウトプット、アウトカムの（ ）内は直近の実績値

アウトプット

本事業における指導者養成研修の受講、テキスト教材・動画コンテンツの視聴を実施した都道府県数
2025年度 47都道府県

短期 アウトカム

2027年度に人材育成研修の実施を予定している都道府県数
2026年度 47都道府県

中期 アウトカム

人材育成研修を実施した都道府県数
2027年度 47都道府県

長期 アウトカム

恒常的に人材研修を実施し障害児支援の質の確保を図っている都道府県数
2028年度 47自治体

EBPM指標

目標

こども・若者の権利保障と
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と
その実現を阻む隘路の打破

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み